



宮 里 六 郎 教 授

## 宮里六郎教授 経歴・業績

宮里 六郎 1955年1月30日 生

### 履 歴

#### 1. 学 歴

1973年 4月 中央大学文学部哲学科教育学専攻入学  
 1978年 3月 中央大学文学部哲学科教育学専攻卒業  
 1978年 4月 東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程学校教育専攻入学  
 1980年 3月 東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程学校教育専攻修了

#### 2. 職 歴

1981年 4月 東京都中野区立弥生地域センター 青少年対策推進員  
 1982年 4月 國學院大學幼児教育専門学校専任教員  
 1988年 4月 熊本短期大学保育科講師  
 1990年 4月 熊本短期大学保育科助教授  
 1994年 4月 熊本学園大学短期大学部保育科助教授 校名変更  
 1999年 1月 熊本学園大学短期大学部保育科教授  
 2000年 4月 熊本学園大学社会福祉学部社会福祉学科教授 所属変更  
 2005年 4月 熊本学園大学社会福祉学部子ども家庭福祉学科教授 所属変更  
 その他非常勤講師 熊本大学教育学部 熊本市医師会看護専門学校  
 集中講義 長崎大学教育学部、大分大学教育学部、宮崎大学教育学部

#### 3. 学内役職

2002年 1月1日～2003年 12月31日 第一部社会福祉学科長  
 2004年 1月1日～2004年 12月31日 第二部社会福祉学科長  
 2005年 1月1日～2005年 12月31日 第一部社会福祉学科長  
 2010年 10月1日～2015年 3月31日 付属敬愛幼稚園長  
 2010年 10月1日～2015年 3月31日 熊本学園評議員

#### 4. 担当科目

・熊本学園大学社会福祉学部子ども家庭福祉学科 保育学担当  
 「保育内容論Ⅰ」「保育内容論Ⅱ」「保育内容研究・仲間関係」「保育内容研究・ことば」  
 「保育内容総論」「保育方法論」「保育実習指導Ⅰ A」「保育実習指導Ⅱ」  
 「入門演習」「卒業演習」「子ども家庭福祉演習」「保育・教職総合演習」

## 5. 社会的活動

- ・ 熊本県社会福祉審議会児童分科会委員長  
熊本県社会福祉審議会児童分科会審査部会委員、熊本県・熊本市里親推進協議会委員長
- ・ 大津町子ども子育て会議委員長、多良木町子ども子育て会議委員長  
山都町子ども子育て会議委員、中央町エンゼルプラン策定委員会委員長
- ・ 社会福祉法人「湧水会」理事、社会福祉法人「ひまわり保育園」理事  
社会福祉法人「たくまの里」理事
- ・ 全国保育問題研究協議会常任委員、『季刊 保育問題研究』編集委員長  
全国保育問題研究集会分科会運営委員＜保育政策、保育時間、異年齢保育＞
- ・ 全国保育団体連絡会常任委員、全国保育合同研究集会分科会運営委員＜過疎地＞
- ・ 九州保育団体合同研究集会常任委員会第三代代表、常任委員、分科会運営委員

## 6. 所属学会等

日本教育学会、日本保育学会、九州教育学会、日本発達心理学会、日本教育方法学会

## 7. 表彰・学位

受賞「幼稚園教育実習に関する研究(8)」 1990年 日本保育学会

学位 教育学修士 1980年 東京学芸大学

「教育行政における住民自治原理と教育委員会制度－東京都中野区における教育委員  
準公選運動を中心に」

## 8. 資格・免許状等

中学校教諭一種免許状・高等学校教諭二種免許状（国語科）1980年

## 研究業績

### I 著書

#### 1. 単著

- ・『「荒れる子」「キレル子」と保育・子育て－乳幼児期の育ちと大人のかかわり』  
かもがわ出版 2001年12月
- ・『「子どもを真ん中に」を疑う－これからの保育と子ども家庭福祉－』  
かもがわ出版 2014年4月

#### 2. 共著

- ・『保育に生かす実践記録－書く、話す、深める』かもがわ出版（古庄範子氏との共著）  
2006年5月 1部宮里「場面記録の書き方」

### 3. 分担執筆

- ・『教育委員準公選の記録－中野の教育自治と参加の歩み』中野区編著 総合労働研究所  
1982年3月 「教育委員準公選の背景」「条例制定請求の成功」「住民合意の成立」
- ・『幼児教育の基礎と展開』中嶋邦彦・三原征次編著 コレール社 1998年8月  
「保育所・幼稚園の制度と行財政」
- ・『「保育の質」の探求』ミネルヴァ書房 金田利子・諏訪きぬ・土方弘子編著  
2000年6月 「保育実践の構造と保育の質」
- ・『保育小辞典』大月書店 2000年6月  
教材・教具、保育士、経験主義、就園率、就学、就学前教育、過疎地の保育、異年齢  
保育、集団づくり、当番・係活動、全国生活指導研究協議会、朝の会、管理
- ・『基礎から学ぶ保育制度』保育研究所編 草土文化 2001年8月  
「過疎地の保育制度の実態と課題」
- ・『子ども家庭福祉のフロンティア』伊藤・中谷編 晃洋書房 2008年4月  
「親との関係づくりと支援」
- ・『保育所給食と子どもの豊かな育ち』かがわ出版 2009年2月  
「保護者の変化と関係づくり－子どものために親も子も支える保育を」
- ・『保育実践のまなざし－戦後保育実践記録の60年』かがわ出版 2010年6月  
「舞鶴幼稚園 たてわり保育－異年齢交流保育模索の悩みと工夫に学ぶ」「丸尾ふさ  
つぶやきにドラマを見いだして－子ども中心主義保育を実践的に問い直す」
- ・『異年齢保育の実践と計画』ひとなる書房 2010年8月  
「未知の世界へ はじめの一步、親も子も」「離れてたって仲間なんだ」コメント
- ・『3.4.5歳児の保育』かがわ出版 2013年8月  
「子どもをとりまく大人同士の関係づくり－保育の課題を大人の問題につないで」
- ・『おいしいね！たのしいね！ 給食と保育』かがわ出版 2016年  
「給食室と保育室の連携－給食を保育の一環にするための具体的提案」

## II 論文

- ・修士論文  
「教育行政における住民自治原理と教育委員会制度－東京都中野区教育委員準公選運動を中心」 1980年 東京学芸大学大学院
- ・「教育委員準公選条例の改正」『教育』1980年10月号 国土社
- ・「東京都中野区教育委員準公選全年表」『季刊教育法』1981年7月 総合労働研究所
- ・「保育者養成の現状と課題－2年制幼稚園教員養成課程を中心に」  
『國學院大学幼児教育専門学校紀要』1983年10月 創刊号
- ・「幼稚園教育実習の探求－通年教育実習試案」『國學院大學幼児教育専門学校30周年記念  
論叢』1985年5月
- ・「延長保育実施の経過と状況」『季刊保育問題研究』96号 1985年11月  
新読書社
- ・「幼保問題の最近の動向と実態」『季刊保育問題研究』103号 1987年1月

新読書社

- ・「保育政策研究の基本的課題」『季刊保育問題研究』106号 1987年7月  
新読書社
- ・「幼稚園教育要領の改訂と保育内容の構造」『季刊保育問題研究』108号  
1987年11月 新読書社
- ・「新・幼稚園教育要領の批判的検討－実践的課題と政策的意図を中心に」  
『季刊保育問題研究』119号 1989年1月 新読書社
- ・「子ども中心主義保育の実践的検討」『熊本短大論集』第43巻第1号  
1992年10月
- ・「保育内容の構造に関する一考察－課業の必要性和内容」『九州教育学会研究紀要』  
第22巻 1994年
- ・「保育所『自己評価』にチェックリスト」『保育研究』通巻64号 建白社  
1996年1月
- ・「あそびの発展過程と保育者のかかわり」『季刊保育問題研究』157号  
1996年2月 新読書社
- ・「保育内容の構造に関する一考察(2)－あそびと仕事」『熊本学園大学社会福祉研究所所  
報』第24号 1996年10月
- ・「延長保育を『夕方の保育』としてとらえ直す」『ちいさいなかま』  
1998年11月 草土文化
- ・「過疎地における保育所の実態と課題」『保育白書99』1999年 草土文化
- ・「『荒れる子』『キレル子』を通して保育を見直す」  
『保育情報』282号 2000年8月号 保育研究所
- ・「少子化時代の保育を過疎地から考える－保育の灯を消さないで」  
『幼児と保育』2000年10月増刊号 小学館
- ・「異年齢保育実践の課題と保育計画づくり」  
『季刊保育問題研究』190号 2001年8月 新読書社
- ・「過疎地の保育実践と制度問題をつなぐ」  
『保育所問題資料集』2001年度版 全国私立保育園連盟
- ・「子ども達の心の叫びが聞こえますか?－『荒れる子』『キレル子』を通して保育を見直  
す」2002年2月『季刊保育問題研究』193号 新読書社
- ・「親との関係づくりと子育て支援－指導でもサービスでもなくパートナーとしての  
関係を」2004年6月『季刊保育問題研究』207号 新読書社
- ・「保育所として地域行動計画策定にどう取り組むか」『保育通信』2004年6月  
全国私立保育園連盟
- ・「実践記録のとり方、生かし方－場面記録を中心に」2006年2月『季刊保育問題研究』  
217号 新読書社
- ・「幼年教育と保育」『日本の民主教育2006年度報告集』大月書店
- ・「気になる子への対応を考える」『3.4.5歳児の保育』2007年4月号 小学館
- ・「過疎地における保育実践の課題と保育所の役割」『経営懇』



全国民間保育園経営研究懇話会 2007年6月

- ・「行事が近づくと気が重くなる保育者へ」  
『現代と保育』68号 2007年7月 ひとなる書房
- ・「『子どもか親か』ではなく『子どもも親も』－『荒れる子』『キレル子』からのメッセージ」『保育通信』2007年8月号 全国私立保育園連盟
- ・「『子どもか親か』ではなく『子どもも親も』－自尊感情を育てる」『保育通信』2007年9月号 全国私立保育園連盟
- ・「『子どもか親か』ではなく『子どもも親も』－自己主張と自己抑制に折り合いをつける」『保育通信』2007年10月号 全国私立保育園連盟
- ・「『子どもか親か』ではなく『子どもも親も』－クレームは助けを求める親の悲鳴」『保育通信』2007年11月号 全国私立保育園連盟
- ・「『子どもか親か』ではなく『子どもも親も』－指導ではなくパートナーとしての関係を」『保育通信』2007年12月号 全国私立保育園連盟
- ・「『子どもか親か』ではなく『子どもも親も』－親との関係づくりについての実践的提案」『保育通信』2008年1月号 全国私立保育園連盟
- ・「『子どもか親か』ではなく『子どもも親も』－親との関係づくりについてタイプ別対応」『保育通信』2008年2月号 全国私立保育園連盟
- ・「荒れる子キレル子とごっこあそび－ごっこあそびにおけるつもりの共有の意味」『北海道の保育 31号』2008年 北海道保育問題研究会
- ・「幼年教育と保育」『日本の民主教育 2008年度報告集』大月書店
- ・「職場の人間関係－保育者の悩みと職場づくり」熊本保育問題研究会機関誌『唯』  
2009年6月
- ・「神田英雄－子どもの育ちと実践の手だてをつないでくれた人」  
『現代と保育』77号 ひとなる書房 2010年7月
- ・「幼年教育と保育」『日本の民主教育 2010年度報告集』大月書店
- ・「過疎地の特性を活かした保育の要点」『ぜんほきょう 220号』2011年8月  
全国社会福祉協議会全国保育協議会
- ・「発達に弱さを抱える子どもの理解と保育・教育－周りの子との関係づくりを中心に」  
『幼年教育 165号』全国幼年教育協議会 2011年10月
- ・「異年齢保育実践を深めるために」『季刊保育問題研究 254号』  
2012年4月 新読書社
- ・「異年齢保育から保育を問い返す」『現代と保育 86号』2013年7月ひとなる書房
- ・「保護者支援の新しいカタチ－保育所にもソーシャルワーカーの配置を」  
『季刊保育問題研究 262号』2013年8月 新読書社
- ・「図書案内 平松知子著 子どもが心のかっとうを超えるとき ひとなる書房」  
『季刊保育問題研究 259号』2013年2月 新読書社
- ・「過疎地の保育の現状と課題」『ちいさいなかま』2014年12月号
- ・「明日の保育が楽しみになる記録レッスン」『月刊 ひろば』メイト  
2015年4月～2016年3月まで12回連載

- ・「乳幼児期の保育のあり方について、異年齢保育の視点から－競争と貧困の時代に求められる保育」『保育通信』723号 2015年7月 全国私立保育園連盟
- ・「乳幼児期の保育のあり方について、異年齢保育の視点から－異年齢保育実践の動向と到達点」『保育通信』724号 2015年8月 全国私立保育園連盟
- ・「乳幼児期の保育のあり方について、異年齢保育の視点から－保育を暮らしという視点から問い直す」『保育通信』725号 2015年9月 全国私立保育園連盟
- ・「荒れる原因と心を整える親の心得」『PHPのびのび子育て』2015年10月号
- ・「幼年教育と保育」『日本の民主教育2015年度報告集』大月書店
- ・「乳幼児期の教育について考える－保育は福祉です！暮らしです！」『保育通信』2016年8月 全国私立保育園連盟
- \* 全国保育団体研合同究集会報告集「過疎地」関連分科会報告 全国保育団体連絡会『ちいさいなかま』臨時増刊号 第31回集会(1999年)～第48回集会(2016年)

### Ⅲ 学会口頭発表

- ・「幼稚園教育実習改善に関する研究(1)－通年実習の意義と方法」日本保育学会 1987年5月 日本保育学会第40回大会研究論文集
- ・「幼稚園教育実習改善に関する研究(3)－通年実習の展開仮説と実習園の評価」日本保育学会 1988年5月 日本保育学会第41回大会研究論文集
- ・「保育における話し合い活動に関する一考察」九州教育学会 1992年11月
- ・「保育者養成における実践記録の活用」日本保育学会 1993年5月 日本保育学会第46回大会研究論文集
- ・「保育内容の構造に関する一考察」九州教育学会 1994年11月
- ・「幼児期のあそび指導に関する一考察」日本保育学会 1995年5月 日本保育学会第48回大会研究論文集
- ・「保育内容の構造に関する一考察(2)」1995年11月 九州教育学会
- ・「あそび場面における話し合い活動の指導」日本保育学会 1996年5月 日本保育学会第51回大会研究論文集
- ・「夕方の保育論－夕方の保育研究の意義と課題」日本保育学会 1998年5月 日本保育学会第51回大会研究論文集
- ・自主シンポジウム「『子ども中心保育』への問い」企画「受容と要求の関係から指導を考える」発表 1998年5月 日本保育学会第51回大会研究論文集
- ・「保育における受容と要求－実践記録の分析を通して」日本教育方法学会 1998年10月 日本教育方法学会34回大会発表要旨
- ・「幼児期の仲間関係と仲間づくり－3歳児二人組の分析を通して」日本教育方法学会 1999年3月 日本教育方法学会第35回大会発表要旨
- ・ラウンドテーブル「わが国における保育の質の検証」「保育学・保育実践研究の立場から」話題提供 1999年3月 日本発達心理学会第10回大会
- ・自主シンポジウム「少子化時代の小規模保育を考える－過疎地の保育所問題を中心に」

企画 「過疎地における保育実践の課題」発表 2000年5月

日本保育学会第53回大会研究論文集

- ・ 自主ラウンドテーブル「少子化時代の小規模保育を考える(2)－過疎地と都市部の接点を探る」企画「過疎地と都市部の接点を探る－適正規模論を中心に」発表 2001年 日本保育学会第54回大会研究論文集
- ・ 共同研究 「保育者と親との関係づくりに関する研究」(1)～(6) 大元千種[他]  
日本保育学会大会研究論文集 2003～2008年
- ・ 共同研究 「保育者の実践力形成」(1)(2) 大元千種他  
日本保育学会研究論文集 2013～2014年
- ・ 「『子どもがわかる』『保育が見える』保育者の育ちに関する研究」清水陽子他  
全国保育士養成協議会第54回研究大会発表論文集 2015年

#### IV その他

- ・ 熊本県中央町エンゼルプラン「子どもの声がこだまする町づくり」原案執筆 2000年
- ・ 「年間指導計画 異年齢」 ひまわり保育園（熊本市）執筆指導  
『幼児と保育』2000年4月～2001年3月 小学館
- ・ 「年間指導計画 3歳児」 熊本市立保育園自主研修会執筆指導  
『幼児と保育』2002年4月～2003年3月 小学館
- ・ 「年間指導計画 4歳児」 熊本市立保育園自主研修会執筆指導  
『幼児と保育』2003年4月～2004年3月 小学館
- ・ 「年間指導計画 5歳児」 熊本市立保育園自主研修会執筆指導  
『幼児と保育』2004年4月～2005年3月 小学館